



暮らしをつくる建設業の仕事紹介

- ・道路、トンネル、ダム、橋、港湾など社会基盤(インフラ)をつくる仕事
- ・地域の安全・安心を守る産業
- ・災害発生時の迅速な復旧処理対応



(株)大城組  
仕事紹介

経営理念

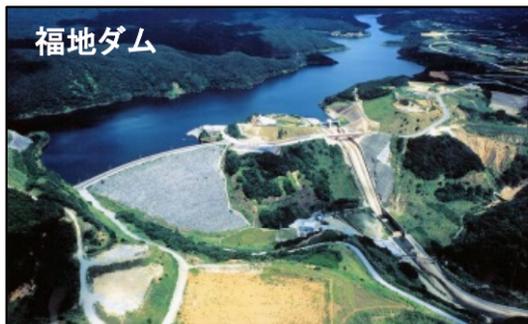
鏡  
書  
力努実誠

大城組は、大正9年の創業から今年で97年目を迎えます。土木部は、「自然の中に生きる」をテーマに、自然との調和を図るため周辺環境に配慮し“形”あるものを造ってきました。

私たちの生活には欠かせない、インフラである港湾・空港・橋梁(橋脚)・トンネル、ライフラインの上下水道(貯水タンク・浄化施設)など多種多様な公共施設があります。これらの建造物を建設することにより、快適な人流・物流の移動等が可能となり、社会経済活動に大きく貢献するものであります。

特に、土木部は工事を受注すると、土木技術者が、現地調査、測量、施工計画、施工管理(工程・出来形・品質)を行い、「安全・安心・高品質」の建造物を造り出すため全力を挙げて取り組みます。そして、発注者、地域社会へ提供してまいります。

大城組は、その“形”が自然に溶け込み、活用され、ながく共生する姿であってほしいと願っています。



福地ダム



津嘉山トンネル



南風原高架橋



石垣港

Message



土木の醍醐味はダムやトンネルや橋梁等のスケールの大きなモノづくりに携われることです。完成したときの達成感や喜びをみんなと分かち合う瞬間、この仕事にやりがいを感じます。

株式会社 大城組 土木部  
玉城英徳 (浦添高校/琉球大学 環境建設工学科 卒)



先輩や職人さんと一緒に作り上げたモノがみなさんの生活の一部として何十年も使ってもらえると思うと、土木の仕事をしていて誇らしく一番嬉しい時です。

株式会社 大城組 土木部  
宮里直扇 (興南高校卒/琉球大学 環境建設工学科 卒)

浦添南第一地区前田線トンネル工事  
前田小学校のみなさんが見学に来ました。

